

以下、本文-----

研究課題名：新型コロナウイルス感染後の外科治療の至適時期を調査する国際的多施設共同前向きコホート研究 (CovidSurg-Week)

1. 研究の対象

2020年10月のどこかの週で、当院で手術を受ける方

2. 研究目的・方法

新型コロナウイルス感染症に罹患した患者と非罹患患者さんの間で外科手術後の死亡率にどの程度の差があるかを検証するための研究です。感染の影響により、外科手術患者さんの外科治療がどのような結果となり、感染患者さんの手術はいつ行えば安全かを知ることにより、今後より良い治療法や診断法などの開発に貢献することができます。

対象は、新型コロナウイルスに感染していない患者を含む、すべての外科手術予定患者様です。10月のどこかの週に手術室で行われたすべての手術の対象者に対して、データ（術後30日死亡の有無など）を収集します。

2020年10月1日から31日の間に開始し、7日間データを収集し、30日間観察します。研究終了は2021年9月30日とする。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

すべて診療録から収集した情報のみを使います。例えば、術後30日以内の死亡率、年齢、疾患の種類などです。すべてのデータは匿名化し、個人を特定できないようにいたします。

新たに血液などの試料を採取することは一切ございません。

4. 外部への試料・情報の提供

本研究は多施設が参加した国際研究です。データはすべて英国バーミンガム大学へ電子登録されます。電子登録は、REDCapというWeb上のアプリケーションを実行する安全なサーバーを介して、特定の関係者以外がアクセスできない状態で、保存されます。

5. 研究組織

関連施設は全世界 69 か国、500 以上の施設にわたり、多数であり、すべてをここで列挙は困難です。そのため、以下のホームページに詳細が記載されているのでご参照下さい。

<https://globalsurg.org/surgweek/>

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者 国際医療福祉大学市川病院 麻酔科 氏名 志賀
俊哉

〒272-0827 千葉県市川市国府台6-1-14

電話：047-375-1111（内線：9111）

研究責任者：

研究責任者 国際医療福祉大学市川病院 麻酔科 氏名 志賀
俊哉

〒272-0827 千葉県市川市国府台6-1-14

電話：047-375-1111（内線：9111）

研究代表者：

研究責任者 国際医療福祉大学市川病院 麻酔科 氏名 志賀
俊哉

〒272-0827 千葉県市川市国府台6-1-14

電話：047-375-1111（内線：9111）

-----以上